

に、必要に応じ担当機関の以外の関係する研究機関（者）の参加・協力を得る。

(b) 「連動型」宮城県沖地震の活動履歴の解明

この目的を達成するために、サブテーマ③「津波堆積物調査にもとづく地震発生履歴に関する研究」とサブテーマ④「地質調査・津波シミュレーションに基づく地震発生履歴に関する研究」の調査研究を実施する。

サブテーマ③は、岩手・宮城・福島県の太平洋沿岸域において地質調査を実施し、過去の「連動型」地震に伴う津波堆積物の時空間分布を解明するもので、国立大学法人東北大学大学院理学研究科が担当する。サブテーマ④は、地質調査に基づく過去の地殻変動の復元を図るとともに、数値シミュレーションを用いることにより「連動型」宮城県沖地震の震源モデルを推定するもので、独立行政法人産業技術総合研究所が担当する。

サブテーマ③、④の実施にあたっては、東北大学と産業総合研究所は緊密な連携を図る。さらに、必要に応じ担当機関の以外の関係する研究機関（者）の参加・協力を得る。

(c) 仙台圏における高精度強震動評価の実現

この目的を達成するために、サブテーマ⑤「仙台圏における高精度強震動予測に関する研究」を実施する。サブテーマ⑤は、過去の宮城県沖地震の震源モデルと、宮城県沖地震の震源域から仙台圏に至る地下構造モデルを用いて、宮城県沖地震による仙台圏での強震動予測を行うもので、東京大学地震研究所が担当する。必要に応じ担当機関の以外の関係する研究機関（者）の参加・協力を得る。

2. 研究機関および研究者リスト

2. 1 短期海底地震観測および陸上地震・測地観測によるプレート間すべりに関する研究

所属機関	役職	氏名	担当課題
国立大学法人東北大学大学院理学研究科	教授	松澤 暢	3. 1
	准教授	三浦 哲	
	准教授	日野 亮太	
	准教授	中島 淳一	
	助教	内田 直希	
	助教	伊藤 喜宏	
	研究員	飯沼 卓史	
	技術職員	平原 聡	
	技術職員	中山 貴史	
	技術職員	鈴木 秀市	
	研究補佐員	荻荘 幸代	

## 2. 2 長期海底地震観測によるプレート間すべりに関する研究

所属機関	役職	氏名	担当課題
国立大学法人東京大学地震研究所	教授 准教授 助教 特任研究員 技術職員	金沢 敏彦 篠原 雅尚 山田 知朗 桑野 亜佐子 八木 健夫	3.2

## 2. 3 津波堆積物調査にもとづく地震発生履歴に関する研究

所属機関	役職	氏名	担当課題
国立大学法人東北大学大学院理学研究科 国立大学法人東北大学大学院理学研究科 公立大学法人大阪市立大学大学院理学研究科 国立大学法人千葉大学大学院理学研究科 国立大学広島大学大学院文学研究科 国立大学大学院東京大学地震研究所	教授 助教 准教授 教授 准教授 教授	今泉 俊文 石山 達也 原口 強 宮内 崇裕 後藤 秀昭 島崎 邦彦	3.3

## 2. 4 地震調査・津波シミュレーションに基づく地震発生履歴に関する研究

所属機関	役職	氏名	担当課題
独立行政法人産業技術総合研究所 活断層・地震研究センター	センター長 主任研究員 研究員 特別研究員 特別研究員	岡村 行信 藤原 治 澤井 祐紀 藤野 滋弘 行谷 佑一	3.4

## 2. 5 仙台圏における高精度強震動予測に関する研究

所属機関	役職	氏名	担当課題
国立大学法人東京大学地震研究所 国立大学法人東京大学大学院情報学環／地震研究所 国立大学法人東京大学地震研究所 国立大学法人東京大学地震研究所 国立大学法人東京大学地震研究所	教授 教授 助教 特任研究員 特任研究員	瀬瀬 一起 古村 孝志 三宅 弘恵 木村 武志 増田 徹	3.5